

報告事項 3

平成28年度県立高等学校の学科改編について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

平成27年7月27日

高等学校教育課

平成28年度県立高等学校の学科改編について

産業構造の変化や技術革新が進む中で、平成27年3月に策定した「県立高等学校教育推進基本計画」に基づき、職業学科の教育内容を見直し、社会が求める専門的な知識や技術をもつスペシャリストを育成するための学科改編を進める。

県立半田農業高等学校 農業園芸科、生物工学科の学科改編について

設置学科

・農業科学科

(農業に関する学科、従来の農業園芸科、生物工学科を改編、2クラス80名)

・施設園芸科

(農業に関する学科、従来の農業園芸科、生物工学科を改編、1クラス40名)

農業の基礎的・基本的な知識と技術を学ぶとともに、これからの農業(6次産業化やスマート農業など)についての理解を深めるなど、農業を取り巻く課題に適切に対応できる人材を育成する学科とする。

【現在の設置学科】

農業園芸科	(2)
生物工学科	(1)
食品科学科	(1)
生活科学科	(1)



【改編後の設置学科】

農業科学科	(2)
施設園芸科	(1)
食品科学科	(1)
生活科学科	(1)

県立安城農林高等学校 生物工学科の学科改編について

設置学科

・フラワーサイエンス科

(農業に関する学科、従来の生物工学科を改編、1学級40名)

全国有数の花き生産県である本県において、草花の栽培、加工、流通、活用等の知識、技術を総合的に学習し、商品開発や6次産業化に対応できる、花き生産及び活用等のスペシャリストを育成する学科とする。

【現在の設置学科】

農業科	(1)
園芸科	(1)
生物工学科	(1)
食品科学科	(1)
動物科学科	(2)
森林環境科	(1)



【改編後の設置学科】

農業科	(1)
園芸科	(1)
フラワーサイエンス科	(1)
食品科学科	(1)
動物科学科	(2)
森林環境科	(1)

農業科・園芸科の括り募集は継続し、フラワーサイエンス科・食品科学科は学科ごとの募集とする。

県立新城高等学校 環境デザイン科、園芸科学科、生物生産科及び情報会計科の学科改編について

設置学科

・園芸デザイン科

(農業に関する学科、従来の環境デザイン科、園芸科学科、生物生産科を改編、1クラス40名)

・食農サイエンス科

(農業に関する学科、従来の環境デザイン科、園芸科学科、生物生産科を改編、2クラス80名)

・ビジネス創造科

(商業に関する学科、従来の情報会計科を改編、1クラス40名)

地域産業の発展を目指し、中山間地域に根ざした魅力ある学校づくりを進め、地域で活躍し、地域の振興に貢献できる若者を育成するため、「農業」及び「商業」に関する学科を改編する。園芸デザイン科では、園芸作物の生産技術や環境保全について、食農サイエンス科では、農産物を育てる知識・技術だけでなく、加工、販売等について学び、地域農業の担い手と地域産業界で活躍できる人材を育成する学科とする。

ビジネス創造科は、時代のニーズを捉えたビジネスの知識・技能、経営能力を身に付けるとともに、地域の伝統文化や産業について学び、将来の地域産業の振興に貢献できる人材を育成する学科とする。

【現在の設置学科】		【改編後の設置学科】	
農業	環境デザイン科(1)	農業	園芸デザイン科(1)
	園芸科学科(1)		食農サイエンス科(2)
	生物生産科(1)	商業	ビジネス創造科(1)
商業	情報会計科(1)	家庭	生活創造科(1)
家庭	生活創造科(1)		

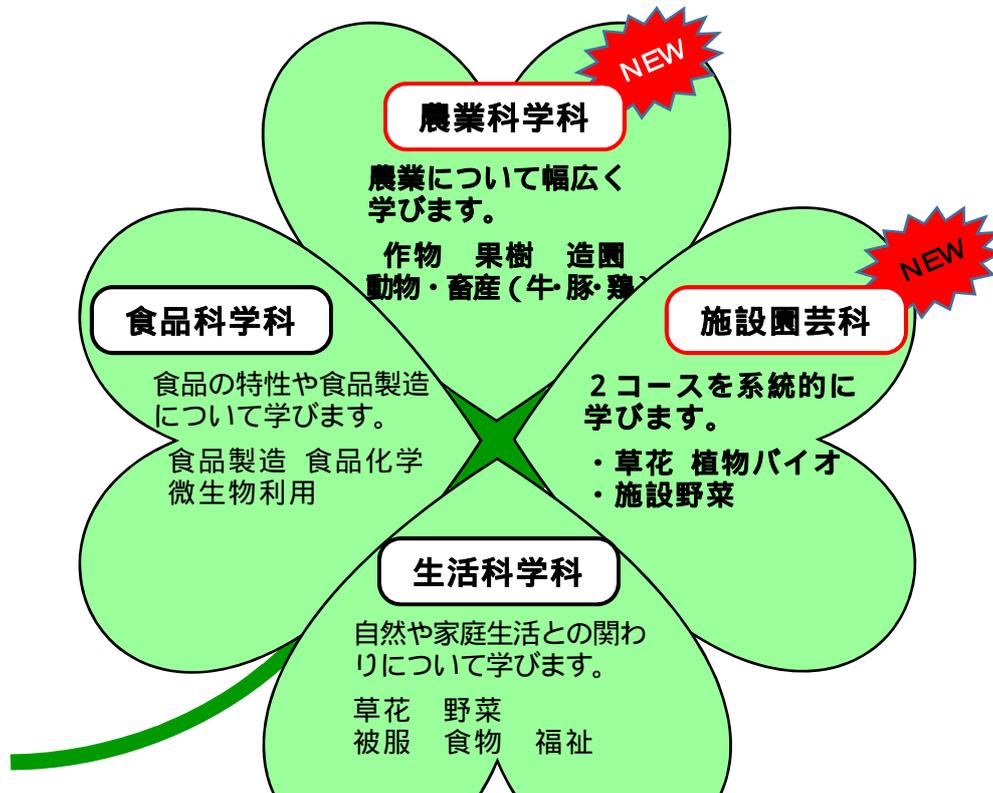
農業科、商業科、家庭科の総合選択制は継続して実施する。

生活創造科は学科改編せず、教育課程の一部見直しを行う。

募集学級数は平成27年度募集公告に基づくものである。

県立半田農業高等学校の学科を改編します。
 < 農業園芸科・生物工学科 → 農業科学科・施設園芸科 >

農業の基礎的・基本的な知識と技術を学ぶとともに、これからの農業（6次産業化やスマート農業など）についての理解を深めるなど、農業を取り巻く課題に適切に対応できる人材やよりいっそう地域産業の発展に貢献できる人材を育成するため、平成28年度から学科を改編します。



4つの学科で、人間性豊かな職業人の育成を目指します。

新しい学科の専門分野の学習

	第一学年	第二学年	第三学年	
農業科学科	<基礎教育> 農業の役割と栽培・飼育技術の基礎を学びます。	<専門教育> 4分野（作物・果樹・畜産・造園）を幅広く学びます。	<実践教育> 1分野を専攻し、その分野を深く学びます。	進路実現 就職 4年制大学 農業大学校 短期大学 専修学校
	<基礎教育> 農業の役割と栽培技術の基礎を学びます。	<系統的な専門教育> 2コース（野菜・草花）に分かれた専攻学習で、知識・技術の確実な定着とその活用方法について学びます。		
施設園芸科	<基礎教育> 農業の役割と栽培技術の基礎を学びます。	<系統的な専門教育> 2コース（野菜・草花）に分かれた専攻学習で、知識・技術の確実な定着とその活用方法について学びます。		

県立安城農林高等学校の生物工学科を

『フラワーサイエンス科』に学科改編します。

フラワーサイエンス科では

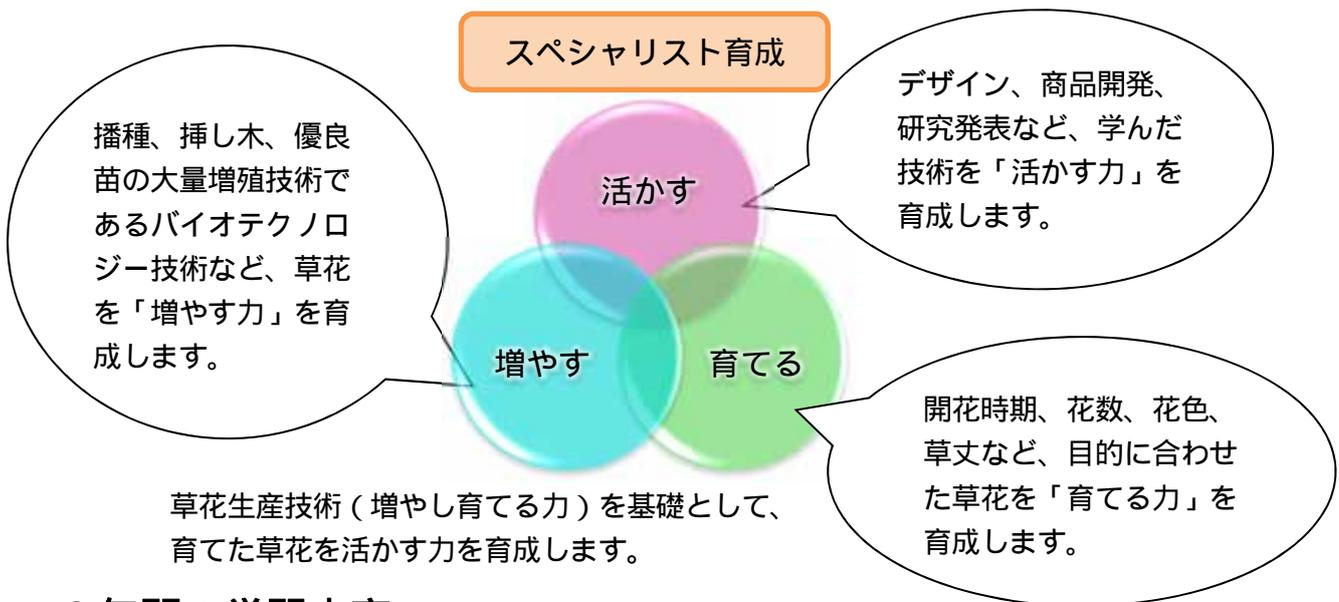


フラワーサイエンス科では、“花の王国あいち”を担う将来のスペシャリストに必要な基礎的・基本的な知識・技術の定着を目指します。

また、外部との連携を重視しながら、コミュニケーション能力や学ぶ意欲、チャレンジ精神などを育てます。

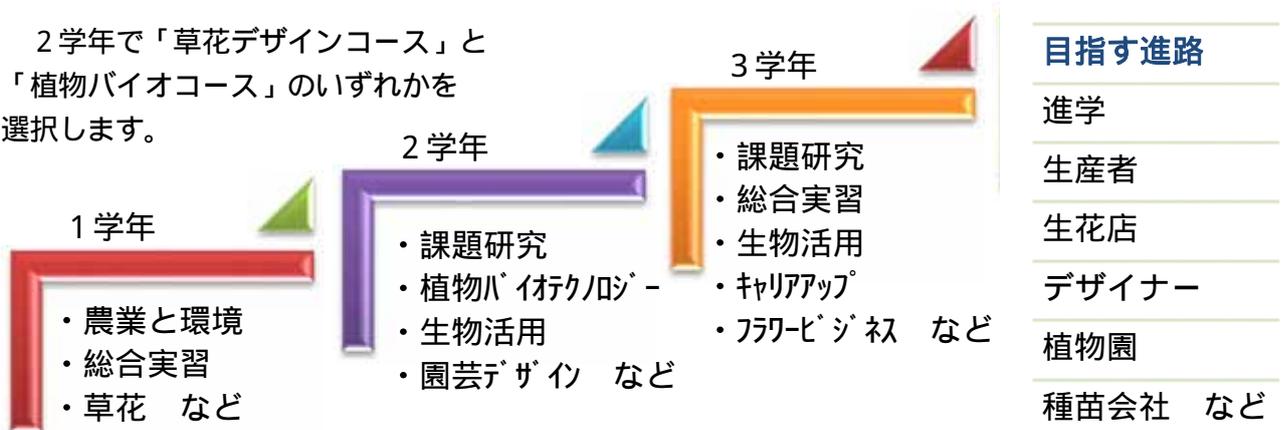
さらに、6次産業化に幅広く対応し活躍できる人材を育成します。

草花を「増やす力」「育てる力」「活かす力」を育成します。



3年間の学習内容

2学年で「草花デザインコース」と「植物バイオコース」のいずれかを選択します。



食品科学科との一括募集をやめ、学科ごとの募集とします。

農業科と園芸科の一括募集は継続します。

安城農林高等学校の所在地：愛知県安城市池浦町茶筌木1番地

県立新城高校の学科を改編します！

		(新)学科名	コース名	学科の目標
農業	園芸科学科	園芸デザイン科	草花	<ul style="list-style-type: none"> ・奥三河の環境美化のために貢献できる人材を育てます。 ・今までの「土木分野」は造園コースで学習します。
	生物生産科		造園	
	環境デザイン科	食農サイエンス科	作物・野菜 畜産	<ul style="list-style-type: none"> ・奥三河の農業生産に貢献できる人材を育てます。 ・地域特産の露地・施設野菜等の生産と、動物飼育・良質卵の生産に力を入れます。
商業	情報会計科	ビジネス創造科	観光ビジネス 販売ビジネス 医療事務	<ul style="list-style-type: none"> ・奥三河の観光と発展、そして暮らしやすい奥三河の将来に貢献できる人材を育てます。 ・地域産業の発展に貢献するため商品開発にも力を入れます。
家庭	生活創造科 生活創造科は学科改編を行いませんが、学習内容を見直します。		食生活創造 衣生活創造	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における食育や生活文化の伝承と創造に貢献できる人材を育てます。 ・食生活創造コースでは、農産物の栽培や食品加工も手がけます。

特色 1	農業科一括募集	農業 2 学科の入試は、引き続き一括募集とします。1 年次では同じ内容の学習をして、2 年次に学科選択・コース選択をします。
特色 2	コース制の導入	2 年次より、全ての学科でコース制を導入します。専門性をより高め、より確かな力を身に付けます。
特色 3	総合選択制	学科を越えて学べる「総合選択制」を継承します。共通科目も選択でき、進学後の学力を保障します。

地域を愛し、地域で活躍し、地域の振興に貢献できる若者を育てます

愛知県立新城高等学校

〒441-1328 愛知県新城市字桜淵・中野合併地

0536-22-1176 Fax 0536-23-3877